

まちづくり委員会で「環境学習会」を開催しました！
福山市ゴミ処理の現状と対策について出前講座で学びました！



11月14日(火) 城北診療所3階会議室にて「福山市の環境について取り組みを知ろう」と、まちづくり委員会主催で「環境の学習会」を開催しました。18名が参加。

福山市の出前講座に申請し、環境部環境総務課から2名の方に来ていただき、福山市のごみの減量や分別方法・3Rの推進（リデュース・リユース・リサイクル）・地球環境問題全般について学習しました。

福山市に出されるごみの量は、1日ひとり約867g（ランドセル位の量）、来年4月には、今のRDFごみ処理を止め、新しい処理場が完成すること、モデル事業で「高齢者・障がい者へのごみ出し支援」を開始した事、ごみ分別の先進町、徳島県上勝町（ごみは回収せず、持参型で45の分別、衣服や机イス等必要なものは、いる方が自由に持って帰る事が出来る）の紹介をしていただき、フロアからの質問に答えさせていただきました。例えば、スーパーマーケット等量販店での回収と市に出すのと、どちらがエコか？量販店に出す方が、リサイクル率が高いので、量販店等の回収に協力をお願いしたい。との事でした。次回は、施設見学を検討します。

Reduce (リデュース) は、製品をつくる時に使う資源の量を少なくすること。

Reuse (リユース) は、使用済製品やその部品等を繰り返し使用すること。

Recycle (リサイクル) は、廃棄物等を原材料やエネルギー源として有効利用すること。